



第一中学校へ出張陶芸教室に行ってきました！

7月11～14日の3日間にわたり、第一中学校の美術授業の一環として、出張陶芸教室に行ってきました。北澤祐一さんを講師に招き、またボランティアとして高松さんご夫妻に協力していただき、陶芸の制作を全学年行いました。1学年は湯のみ、2学年はランプシェード、3学年は縄文湯のみを作りました。今回は板作り技法で、板状に粘土をのした後、筒状のボトルに巻きつけて、そのあとは自分の好きな模様をつけていました。今後は3週間乾燥させた後、素焼きして、うわぐすりをつけて本焼きしたら、学校の文化祭に出品する予定です。



粘土の、のばし方を説明



たたら板を使って、板状に粘土をのしています



ランプシェードの穴を、型抜きをつかってあけています



ランプシェードの完成！



3週間程度乾燥させて、この後はいよいよ焼成してきます。

生徒の声

板状に粘土をのばすのが難しかったが、型抜きが楽しかった。

粘土に縄目や貝殻の模様をつけて、オリジナルの湯のみができたので、完成が楽しみ。